作成日：2026 年 10 月 3 日

研究協力のお願い

昭和医科大学藤が丘病院では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

腫瘍-宿主関連因子による膵癌術後の再発リスク因子の検討

１．研究の対象および研究対象期間

2014 年 2 月 1 日から 2026 年 3 月 31 日までに昭和医科大学藤が丘病院 消化器・一般外科で膵癌切除術を受けた患者さん

２．研究目的・方法

膵癌の術後再発は高率であり、これまでに複数の再発リスク因子が報告されてきております。また、近年、好中球／リンパ球比（NLR)、血小板／リンパ球比（PLR)、リンパ球／単球比（LMR)、Glasgow Prognostic Score（GPS)、SIRI(Systematic Inflamation Response Index)、Prognostic Nutritional Index（PNI)、CONUT score などの腫瘍-宿主関連因子が、複数の癌腫の再発マーカーとなることが報告されています。本研究は、診療録の情報を用いて、腫瘍-宿主関連因子が膵癌術後再発リスク因子となり得るかを検討します。

３．研究期間

昭和医科大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから 2027 年 4 月 30 日まで

４．研究に用いる試料・情報の種類

性別、年齢、BMI、血液検査項目(PLT,好中球分画,リンパ球分画,単核球分画,Alb,CRP,総コレステロール)、手術時間、術式、無再発生存期間、全生存期間

５．外部への試料・情報の提供

該当いたしません。

６．研究組織

研究責任者 昭和医科大学藤が丘病院 消化器一般外科 峯岸 裕蔵

７．お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先

所属：昭和医科大学藤が丘病院 消化器一般外科　　氏名：峯岸 裕蔵

住所：神奈川県横浜市青葉区藤が丘 1-30　　電話番号：045-971-1151(内線番号:5414)